

宮若市下水道経営戦略ロードマップ

令和6年8月30日 策定
宮若市下水道事業

1 これまでの主な経営健全化の取組

下水道事業では、水洗化に係る加入促進を始めとして、汚水処理施設整備構想の見直しによる事業費の抑制、経費の縮減等、経営健全化に向けた取り組みに努めているところです。
しかしながら、未だ一般会計からの基準外繰入金に依存せざるを得ない状況にあり、この状況からの脱却が求められています。

2 経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造的成果に向けた取り組みの推進」に基づき、経費回収率向上に向けたロードマップを以下に示します。経費回収率向上に向けて、経営戦略の見直しに併せ、下水道使用料の在り方を検討してまいります。

年度 項目	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
経営戦略計画期間											
経営戦略見直し	○			○					○		
改定後計画期間											
使用料の検討											

3 業務目標

ロードマップに従い、経費回収率の向上に向けた業務目標を以下に示します。

経費回収率	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	57%	61%	63%	66%	69%	71%	74%	76%	83%	90%
使用料収入（百万円）	54	57	60	63	66	69	73	76	80	83
汚水処理費（百万円）	94	94	95	96	96	97	98	100	96.4	92.6

ア. 実施予定時期

- 令和5年（2023）年度～令和14（2032）年度（10年間）

イ. 経費回収率向上に向けた具体的な取組み

- 5年に1度、経営戦略の進捗確認・改定を踏まえ、下水道使用料改定の必要性を検討します。
- 未接続の世帯に対し、水洗化啓発（チラシの配布・訪問等）を行い、水洗化率の向上による下水道使用料収入の確保を行います。

ウ. 業務目標

- 令和14年度の経費回収率90%以上を目指します。

4 進捗管理と経営指標

経常収支比率が100%を超える安定的な事業運営を目指すとともに、本経営戦略の取組みを確実に実施するために、以下のとおり経営指標を定め、今後5年毎に見直しを行います。

経常収支比率 （基準外繰入除く）	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	85%	85%	85%	85%	85%	84%	84%	84%	84%	84%
経常収益（百万円）	298	307	316	326	336	346	357	369	380	389
経常費用（百万円）	352	362	373	385	397	410	424	438	453	463